



文部科学省 卓越大学院プログラム

POWER ENERGY PROFESSIONALS

パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム

Vol. 17  
May 2026

# PEPニュースレター Power Energy Professionals

## 第27回連携協議会を開催

### —7年ぶりの対面開催で深まる、13大学の絆と教育体制の進化

2026年3月3日、早稲田大学にてPEP育成プログラム「第27回連携協議会」が対面とオンラインのハイブリッド形式で開催されました。年5回開催される本会議は、全国13連携大学のプログラム担当教員が集い、運営・教育について議論を深める重要な場です。今回は実に7年ぶりの対面開催。文科省の補助事業事後評価において最高位の「S評価」を獲得し、力強く自走化フェーズへと踏み出した喜びを全員で分かち合うとともに、全国のトップ研究者が直接顔を合わせて交わす熱気ある議論は、今後も立ち止まることなく進化し続けるPEPの姿勢を象徴する時間となりました。

今回の焦点は「教育のDX」と「指導体制の継承」です。2026年度より卓越必修科目へのAI多言語動画コンテンツの試行導入が決定。国際化と教育の質向上に向けた新たな挑戦が始まります。また、プログラム立ち上げ時からPEPを支え今春退任された齋藤浩海先生（東北大学）、川上浩良先生（東京都立大学）、末廣純也先生（九州大学）からは、PEP生たちの目覚ましい成長への評価と、プログラムの今後のさらなる発展を願う熱いエールが贈られました。その志は、新たに加わった先生方へと力強く引き継がれます。

「13大学の英知を結集し、日本を元気に」。7年ぶりの対面交流でさらに強固となった絆を胸に、PEPはこれからもカーボンニュートラル社会を牽引する博士人材の育成に全力を注いでまいります。



■ 連携協議会集合写真

#### PEPを牽引する新たな布陣

#### —自走化後に着任されたプログラム 担当者のご紹介



#### 東川 甲平

九州大学 大学院システム情報科学研究院  
電気システム工学部門・教授  
着任：2025年5月

私の専門は超伝導工学で、特に電力応用に関する研究を行っています。学問を究めるといふより、何かを発見することが好きで、これまで研究を続けてきました。電力は社会を支える大切なインフラであり、維持管理や増強はもちろん重要です。ただ、電力分野にはそれだけにとまらない面白さもあると思っています。PEP生の皆さんだからこそ見つけられる新しい課題や発明に期待し、そうした挑戦を少しでもお手伝いできればうれしく思います。



#### 梶原 浩一

東京都立大学 都市環境科学研究科  
環境応用化学域・教授  
着任：2025年4月

2025年度から東京都立大学の新任プログラム担当者となりました梶原です。これまでPEPには学内担当者としてかかわってききましたが、プログラム担当者としての業務は初めてです。専門は無機材料化学で、ガラス、セラミックス、有機-無機ハイブリッドなどを用いた機能材料開発を行っており、現在TD5年生の板倉君とも一緒に研究しています。どうぞよろしくお願い致します。



#### 野田 琢

東北大学 大学院工学研究科  
電気エネルギーシステム専攻・教授  
着任：2026年4月

4月1日に東北大学に着任した野田でございます。昨年度までは、電力中央研究所にて電力系統瞬時値解析プログラムXTAPの開発を中心に、配電、工務、系統運用部門の仕事をやってきました。これまでは研究に打ち込む日々でしたが、今後は研究に加えて、電力工学のビジネス的側面を明らかにすることで、後進の育成にも力を入れていきたいと思っています。一緒に、魅力あふれるエネルギーシステム分野にしていきたいと思います。

学生紹介

8期生(2025年秋)と9期生(2026年春)進入/編入生19名を紹介します

各大学でそれぞれの専門分野を極めつつ、PEPでさらなる飛躍を目指します。


8期生(2025年秋) 9期生(2026年春)



**前田 綾佳**  
横浜国立大学

▶ 学年: TD2  
▶ 指導教員: 光島 重徳

水素エネルギーキャリアに関する研究を行っています。PEPの活動を通してエネルギーの研究に関する幅広い知見を得たいです。よろしくお願いたします。



**宮寄 智也**  
九州大学

▶ 学年: TD2  
▶ 指導教員: 東川 甲平

超伝導磁気エネルギー貯蔵ケーブルの大容量化に向けた研究を行っています。PEPでの交流を通じて、電力関係の専門知識や社会実装へ向けた考え方を学びたいと考えています。



**鎌田 和大**  
早稲田大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 林 泰弘

電力システムの安定化に向けて負荷モデリングと、発電機などに悪影響を与える振動現象(SSO)の解析・対策を研究しています。本プログラムで国際的に活躍するための知識と視野を養いたいです。



**奥山 詩英莉**  
早稲田大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 林 泰弘

風力発電出力の不確実性予測についての研究を行っています。本プログラムを通して自身の研究だけでなく、他分野への理解を深め、幅広くかつ深い知見を養いたいと考えています。



**沼尾 岳歩**  
早稲田大学

▶ 学年: TD2  
▶ 指導教員: 所 千晴

フィルム型ペロブスカイト太陽電池のリサイクル技術に関する研究をしています。PEPでは多分野で活躍される方々との交流を通じて幅広い知見を吸収したいと楽しみにしています。



**桐原 拓司**  
早稲田大学

▶ 学年: TD2  
▶ 指導教員: 所 千晴

放電現象を活用した資源循環プロセスの構築に取り組んでいます。PEPでの活動を通して知識の幅を広げるとともに、他大学や産業界の方々と積極的に議論することで多角的な視点を身に付けたいと考えています。



**単 成奕**  
早稲田大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 所 千晴


PEPを通じて、専門性に加えて俯瞰力・発信力・異分野連携力を高め、社会実装を意識できる研究者になることを目指します。



**林 亮佑**  
早稲田大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 林 泰弘


複数の建物間でのエネルギーマネジメントに関する研究をしています。企業にも勤めているので、研究をいかに社会実装するかといった視点を養いたいと考えています。



**陣野 良平**  
早稲田大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 林 泰弘

電力システムの課題に対し、需要家がどのように貢献できるか、またどうすれば社会実装できるかをこれから学んでいきたいです。



**市ノ木山 大輝**  
早稲田大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 林 泰弘


水力発電設備のセンサデータをを用いた異常兆候検知に取り組んでいます。PEPでの交流を通じて、多角的な視点を身に付けたいです。



**阿部 由希帆**  
早稲田大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 近藤 圭一郎


専門分野は電気鉄道の車両用主回路の設計です。博士号を取得した暁には、いずれ皆さんの乗る車両も作らせてもらいます。



**上村 晃平**  
北海道大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 原 亮一

インバータ電源を用いた電力システムの安定化手法について研究しています。PEPの様々な体験や交流、学習などを通じて、広い視野と深い知識をもった人材となれるよう目指していきます。



**HAQUE, Shakil Md**  
福井大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 伊藤 雅一

My research focuses on power system stability, especially bus-level inertia estimation in low-inertia grids. The objective is to develop event-based methods and optimize virtual inertia placement to enhance frequency stability and ensure reliable power system operation.



**阿部 航大**  
山梨大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 宮武 健治

現在、固体高分子燃料電池用の電解質膜の研究に取り組んでいます。PEPでの経験を通じて、材料開発の視点のみならず、電力・エネルギー分野全体を俯瞰できる技術者へと成長したいと考えています。



**本間 大地**  
山梨大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 葛目 陽義

固気界面における二酸化炭素変換反応機構の分光学的解明に関する研究に取り組んでいます。PEPでは学生同士の交流を通じて専門分野以外の知見を深め自身の研究を発展させていきたいと思っています。



**八巻 貴哉**  
山梨大学

▶ 学年: TD1  
▶ 指導教員: 宮武 健治

有機レドックス化合物を負極に用いた全固体空気二次電池の研究を行っています。本プログラムを通して、技術の発展を事業の創造に繋げるエネルギー未来社会を切り開く人材を目指します。



**可知 伸敏**  
山梨大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 葛目 陽義

アルカリ条件下のNi系水電解触媒の反応機構について研究しています。PEPでは自分の専門分野だけでなく、エネルギー分野の知識を幅広く身につけたいと思っています。



**保田 辰紀**  
山梨大学

▶ 学年: TD3  
▶ 指導教員: 柿沼 克良

燃料電池分野における新規高分子電解質膜の開発に取り組んでいます。PEP活動を通して、知識を深化させるとともに、他の学生や教授方との交流を通じて俯瞰的・多角的視点を養いたいと考えています。



**池田 麗士**  
横浜国立大学

▶ 学年: TD2  
▶ 指導教員: 辻 隆男

将来の卸電力市場における、エネルギーと調整力の同時最適化について研究しています。PEPでの活動を通じて、幅広い知見を深めるとともに、自身の成果を分かりやすく発表する力を身に付けたいと考えております。

9期生・10期生を募集します

2026年秋進入・編入となる9期生と、2027年4月進入・編入となる10期生を募集します。詳細はPEPプログラムWEBサイトのADMISSIONSページをご参照ください。

<https://dpt-pep.waseda.jp/admissions/>

# 次世代のエネルギー社会を牽引する「知のプロフェッショナル」が誕生 — 2025年度 修了生特集：受け継がれる「挑戦」の志

自走化フェーズのトップランナーとして、新たな一歩を踏み出した13名の修了生たち。報告会で後輩へ託された熱いメッセージと、アンケート結果から、本プログラムが紡いできた確かな価値を特集します。

## 修了生報告会 — 経験のバトンを未来へ繋ぐ

早稲田大学リサーチ・イノベーションセンターにて、2025年度の修了生による報告会が開催されました。9月・3月の修了生が対面とオンラインで集い、自身の研究やPEPでの経験、そして進路について語るこの会は、在学生にとって最も刺激的な交流の場です。

報告会では、修了生それぞれの「PEPでの道のり」が明かされました。デジタルツイン技術を用いた起業や、スタートアップを設立し大型資金を獲得した事例など、「事業創造演習」の学びを形にした挑戦が目を引きました。また、学会での出会いからアカデミアの道を切り拓いたケースや、メーカーで働きながら博士号を取得した事例など、博士人材の活躍の場の広がりが示されました。

後輩へのアドバイスでは、「完璧を求めず、早い段階で論文を投稿する重要性」や、「研究の位置づけを完全に整理してから着手すること」など学位取得に向けた戦略的な視点のほか、「留学先で孤独を避けるためのコミュニティ形成」など、海外でのレジリエンスについての助言も寄せられました。

質疑応答では「学生時代に習慣づけるべき研究への姿勢」といった質問に対し、修了生たちは自身の経験に基づき真摯に答えました。

報告会の締めくくりには、現地参加された先生方から新たな門出を祝う祝辞が贈られました。最後に林先生から修了生代表へ修了証が読み上げられ、会場は温かな拍手に包まれました。

## 修了生アンケート：数字で見る「PEPの価値」

2025年度の修了生を対象に、研究支援からキャリア形成、人的ネットワークまで多岐にわたる項目でアンケートを実施しました。その中でも90%の修了生が「非常に良い」「良い」と高く評価した項目から、PEPならではの強みを紐解きます。

### Pick Up ① 比類なきネットワーク

#### 質問項目 「他大学の学生との交流」「他の専門分野の学生との交流」

13連携大学のネットワークにより、大学や専門分野の垣根を越えた議論が活発に行われています。ここで得た多様な視点と人脈は一生の財産となります。

### Pick Up ② 文理融合の俯瞰力

#### 質問項目 「専門分野以外の幅広い知識や経験」

卓越必修科目などを通じて、自身の専門領域の殻に閉じこもらない「俯瞰力」を獲得。研究の社会実装に必要な多角的な視点を身につけています。

### Pick Up ③ 安心できる研究・経済支援

#### 質問項目 「RA費などの経済的支援」「自身の専門分野をより深く学ぶ機会」

経済的な不安を払拭する手厚いサポートが、自身の研究に没頭できる卓越した環境に直結していることが実証されました。



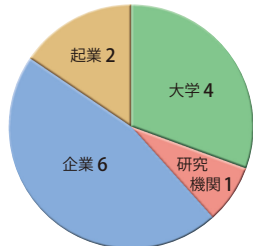
■ 修了生報告会集合写真



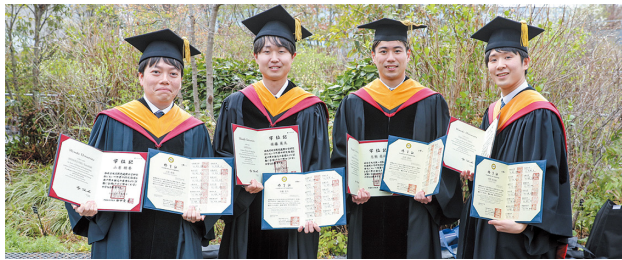
■ オンライン参加した修了生たち

**トピックス** 2025年度3月PEP修了生(11名)が飛び立ちました

※修了生には、各大学にて授与される学位記に加え、連携13大学の総長・学長印が押印されたPEP修了証が授与されます。



2025年度修了生  
(9月2名、3月11名)就職先



早稲田大学：山崎 朋秀、佐藤 英太、志熊 亮佑、丹野 祐次郎(写真左から)



東北大学：加藤 啓太



福岡大学：西田 啓人



福岡大学：  
ITOTE, Francis Maina



東京都立大学：  
奈良 悠里



東京都立大学：  
野本 賢俊(2025年3月修了)



横浜国立大学：須藤 拓

**受賞情報** (学年は受賞当時のもの)

| 氏名    | 所属大学  | 学年  | 賞の名称            | 学会名   | 開催地 | 開催期間または受賞日   |
|-------|-------|-----|-----------------|---|-----|--------------|
| 大崎 文暉 | 早稲田大学 | TD4 | 学生優秀論文賞         | IEEE Power & Energy Society Japan Joint Chapter | —   | 2026/1/22    |
| 渡邊 崇史 | 早稲田大学 | TD2 | 優秀論文発表賞         | 令和7年電気学会全国大会                                    | 東京  | 2025/3/18-20 |
| 佐藤 啓太 | 早稲田大学 | TD4 | 学生優秀講演賞         | 第17回日本複合材料会議(JCCM-17)                           | 茨木  | 2026/3/3-5   |
| 杉原 大樹 | 早稲田大学 | TD2 | 三浦賞             | 日本機械学会  | —   | 2026/3/26    |
| 加藤 啓太 | 東北大学  | TD5 | 東北大学総長賞         | —   | —   | 2026/3/25    |
| 加藤 啓太 | 東北大学  | TD5 | パワーアカデミー萌芽研究優秀賞 | パワーアカデミー研究助成 2026年成果報告会                         | 仙台  | 2026/3/13    |
| 加藤 啓太 | 東北大学  | TD5 | 電力技術委員会奨励賞      | 2025年 電力技術・電力系統技術合同研究会                          | 福井  | 2025/9/4-5   |

**学生募集説明会を開催しました**

5月15日には、学生募集説明会をオンライン(Zoom)にて開催しました。当日は、林プログラムコーディネーターによる概要説明に続き、恒例となっている「現役PEP生によるプログラム紹介」が行われました。電力系とエネルギー・材料系、それぞれの分野で経験を積んだ先輩ならではのリアルな声が届けられ、参加者にとって、進学後の研究生生活やキャリアパスをより具体的にイメージできる有意義な機会となりました。

**今後の予定**

- ・2026年5月29日、9月29日、2027年3月17日：連携協議会を実施。
- ・2026年8-9月：卓越必修科目の集中講義・演習を実施。今年の電力・エネルギー・材料系現場演習は、東京電力ホールディングス経営技術戦略研究所(TRI)。
- ・2026年9月9日：PEP交流の会を開催。

**Power Energy Professionals Newsletter — May 2026 Vol.17**

編集・発行

**早稲田大学 パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP) 育成プログラム事務局**

〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1

TEL : 03-5286-3238

E-mail: pep-info@list.waseda.jp URL: https://dpt-pep.w.waseda.jp/

